

令和3年度第2回 社会教育委員会議  
議 事 要 旨

1. 開催日時：令和3年10月29日（金） 10:00-11:00  
開催場所：八尾市立青少年センター3階 集会室  
出席委員：塚本委員・二宮委員・田中委員・村尾委員・角田委員  
大槻委員・高橋委員・中道委員・赤松委員・森田委員（順不同）

2. 議事案件

- 1 令和3年度第1回社会教育委員会議録の承認

2 報告事項

【生涯学習課】

- ①生涯学習課関連事業（令和3年10～12月）について  
②令和3年10～12月八尾市立図書館行事予定一覧  
③続・悪名展について

【桂青少年会館】【安中青少年会館】

- ④桂・安中青少年会館事業予定（令和3年10～12月）について

【観光・文化財課】

- ⑤観光・文化財課事業（令和3年10～12月）について  
⑥「映画のまち・やお」について

【文化・スポーツ振興課】

- ⑦文化・スポーツ振興課事業概要（令和3年10～12月）

【こども若者政策課】

- ⑧第69回八尾市成人式について

3. 議事の概要（○：委員、●：事務局）

1 令和3年度第1回社会教育委員会議録の承認

※全委員異議なし

2 報告事項について

○（森田）「映画のまち・やお」に向けた動きとして、俳優など映画人を育成するというよりも八尾市は市内で映画のロケ地を誘致するということか。

●「八尾市フィルムコミッション活動」として、映画の撮影場所としての誘致活動を活動内容のひとつとしている。市内でも、映画の撮影スポットとなりうる所管保有施設のリストアップを実施し、準備を整えている。

○（角田）「映画のまち・やお」については画期的な企画であり、映画の撮影場所の誘致を行い、市内の名所旧跡を紹介することも大事であるが、さらに、まちに住む「人」、にもスポットをあてていただきたい。特に、八尾市は、GIGAスクール構想など、子どもを重視した施策を様々行っているが、未来を担うこどもたちが、映画を観て思い入れを抱くようなものにしていただきたい。

○（二宮）今年度の女性フェスティバルについては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となったが、昨年につき冊子の発行となった。また、次年度については、令和4年8月17日に消費者大会と共催で新しくなったプリズムホールにて実施する形で準備を進めている。

○（中道）各中学校で分散開催する本年度の成人式は、自分の母校に集まることになれば、より感動を演出でき、思い出深いものになり、八尾への愛着も増すものになるのではないかと。コロナ禍の状況下で今までできなかったことを企画できるのは良いことである。

○（田中）観光に関連して、八尾市観光協会は365日開業してほしいという声をよく聞いている。八尾に来られる方は、いつ来られるか分からないので、観光都市をめざす八尾市としては、検討いただきたい。

○（中道）「映画のまち・やお」に関連して、子どもたちをどう巻き込んでいくかも重要であり、八尾の子どもが映画を観るだけでなく、映画づくりを体験できるような機会があればよい。

○（村尾）市のこども若者育成支援提案事業として、子どもたちがスクールビデオを撮影する活動を行っている団体があるが、子どもたちの面白い発想も生まれており、こういった活動と連携するのもよい。

○（大槻）子どもたちの参加に関して、子ども絵画の審査に携わっているが、絵画を描くことは、観察力や生きる力を育むことにつながっている。様々な体験を通じて子どもたちの創造力を培っていければいい。

### 3 その他

●事務局より、生涯学習センター学習プラザ運営審議会の見直しについて、現在検討を進めていることを報告した。